



21	坂本2号墳	古墳	円墳でしたが、今は残っていません。
22	今泉遺跡	縄文・弥生 奈良～室町	弥生時代のムラは10軒以上の竪穴住居が集まっています。この他にも奈良時代や室町時代の有力者の屋敷跡、縄文時代の落とし穴などがみつかっています。
23	今泉古墳	古墳	円墳でしたが、今は残っていません。
24	立石古墳	古墳	円墳でしたが、今は残っていません。
25	追分古墳	古墳	円墳で、石室の中からはガラス製の小玉や鉄刀、人骨などが出土しました。今は残っていません。
26	安政の道しるべ	江戸	安政4年(1857)、柳河往還と府中道との分岐点に建てられた道しるべです。
27	府中道	江戸	柳河往還から北東へ分かれて府中宿(現在の御井町)まで行く道です。西は住吉まで通じています。
28	池の内古墳	古墳	納骨堂の北側にあった円墳で、今は残っていません。
29	向定覚古墳	古墳	馬具が出土した円墳ですが、今は残っていません。
30	向定覚遺跡	弥生	16基の甕棺墓や、お祭り用の土器が見つかりました。
31	白口宮脇遺跡	古墳	白鳥神社の境内にあり、土器が見つかっています。
32	北山古墳群	古墳	以前は7基の円墳がありましたが、今は2基が残るのみです。
33	津福瓢山遺跡	江戸	溝やゴミ捨て穴が見つかっています。
34	江戸屋敷跡	江戸	明治初期の廃藩置県により、江戸の久留米藩邸勤務から帰国した藩士の住まいがありました。

■貴重な指定文化財たち■

No.	指定文化財の名前	指定の区分	こんな文化財です(すべて久留米市の指定)
35	自安町の一里塚	史跡天然記念物	柳河往還沿いに設けられた一里塚で、市内では唯一残っているものです。
36	野瀬塚遺跡	史跡	奈良～平安時代の工房跡と考えられる遺跡で、40軒以上の建物跡が見つかりました。
37	八幡神社拜殿	有形文化財建造物	高良山にあった明静院の本堂を移築して再建したものと伝えられています。
38	古町の市恵比須像	有形民俗	江戸時代以前から古町で市が開かれていたことを物語る、夫婦一対の木像です。
39	肥前嶋境石	有形民俗	肥前国(今の佐賀県)と筑後国との境界を明らかにするために建てられた境石です。
40	白口の地藏菩薩彫像板碑	有形民俗	応永11年(1404)に彫られた碑です。

■安武・津福校区の歴史年表■

安武・津福校区のできごと	時代	西暦	日本のできごと
●人々の生活が始まる(城崎・穴口・庄屋野遺跡)	旧石器	20,000	狩り・漁労・採集などで生活する
●落とし穴で動物を狩る(庄屋野・今泉遺跡など)		縄文	10,000
●ムラがつくられる(今泉・東鳥遺跡など) ●甕棺墓地がつくられる(汐入・向定覚遺跡など)	弥生		400 紀元前
●大きなムラが栄える(塚畑遺跡群)		古墳	紀元後 300
●たくさんの古墳がつくられる(北山古墳群・往還西古墳など)	飛鳥		500 600
●工房と考えられる大形建物群(野瀬塚遺跡)や有力者の居宅(今泉遺跡)が栄える		奈良	700
●鍛冶工房がつくられる(念仏塚遺跡)	平安		800
●白口の地藏菩薩板碑が彫られる(応永11・1404)		鎌倉	1200
●有力者の屋敷がつくられる(城崎遺跡など) ●安武氏居城の海津城と城下町が栄える	室町		1400
●このころ自安町の一里塚がつくられる		桃安山土	1500
	江戸		1600
		1900	明治維新(1868)